

## ハートフル富士見丘！ 楽しい学校を築きましょう！

教育は人であり、学校は組織体です。真の誇りと使命感をもったプロの職員組織こそが、児童、保護者、地域の信頼と尊敬を集め、『我が町の学校』を形成していく。

教育の結果に責任を持つ！

私の「学校観」(ものの見方、考え方)

子供は未来の守護者

教育理念

- 1 子どもは、**未来の守護者**である。
- 2 教育は、**未来からの負託**を受けた責任ある仕事である。
- 3 職員は、仕事に自ら**付加価値**を付けてこそプロである。

基本方針

- 1 子どもたちが通いたくなる**ワクワクする楽しい学校**であること。
- 2 学校は**安全**であること。そして**安心**できる場であること。
- 3 義務教育としての責務【**知・徳・体の保障**】を果たすこと。
- 4 子どもが主体的に学び・考え、**学び続ける、成長し続ける力**をつけること。

教職員の心の在り方

- 1 心豊かに : ゆとりある教師の心は、**子どもに安らぎ**を与える。
- 2 愛情豊かに : 求める心よりも**与える心**を優先にして、温かく包み込む。
- 3 言葉豊かに : 相手の気持ちを常に慮れば、自然と**言葉は優しく**なる。
- 4 表情豊かに : 豊かな**柔和な表情**は、教師と児童の心を結ぶ絆である。

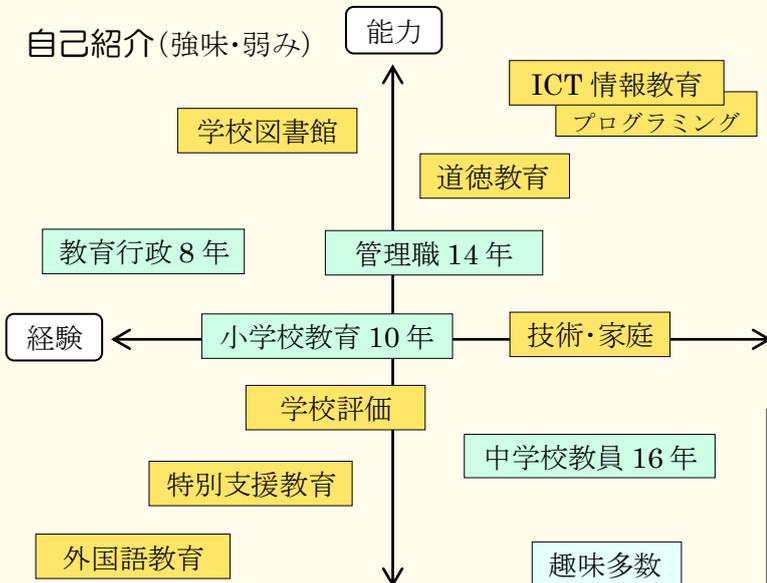
## 人生いつもスタートライン！

人間いくつになっても、

「**これまでの人生はこれからの人生の準備期間**」です。

新採の方も、再任用の方も、転入された方も、本校の勤務が長い方も、みなさん、**今日が新しいスタート「はじめの一步」**です。私は中学校の教員として16年、指導主事になってから18年、校長として11年目を迎えました。富士見丘小学校では、今日が初日です。初心を大切に頑張ります。

自己紹介(強味・弱み)



中学校 教員 4校  
区教委 荒川区指導主事  
中学校 大島第二中 副校長  
区教委 荒川区統括指導主事  
小学校 東久留米第三小 校長  
区教委 江戸川区指導課長  
都教委 指導部主任指導主事  
小学校 玉川小 校長  
小学校 富士見丘小 校長

連絡先 (取扱注意)

# 道標 (みちしるべ) 第1402号

令和2年4月2日  
校長 稲垣 達也

## 校長の姿勢・公約 約束します

最終責任は校長にある

学校経営の組織化	○全職員が経営参画できる組織体制の構築 ○付加価値を付けた職務姿勢への転換	○石垣のような同僚性の醸成
人権尊重の理念の涵養	○基本的な人権感覚の育成 ○児童に寄り添った挨拶の励行	○人格を尊重するために、姓に敬称を付ける ○児童の人格を認める人権教育の推進
確かな学力の向上	○ユニバーサルデザインに基づく授業の改善 ○学力PTによる授業改善推進プランの改善 ○学校図書館活用による言語活動の充実	○授業観察と指導の充実 ○週毎の指導計画の改善 ○特別支援教育の充実
安全管理・危機管理の徹底	○安全を全てに優先させる体制の強化 ○責任を明確にした職務の遂行	○緊急時対応の構築 ○安全管理の徹底
地域とともにある学校づくり	○情報の多面的な発信 ○保護者・地域の声の反映	○PTA、地域等との連携 ○学校関係者評価の充実
ライフ・ワーク・バランスの推進	○勤務時間等の管理徹底 ○校務の効率化、職務の精選	(定時退勤、年休取得等の促進) ○イクボス宣言
人材育成	○学校・教員の財産となる校内研究の推進 ○教員相互の間の目的に応じた授業参観	○研修への参加意欲の向上 ○キャリアプランの形成
服務規律の徹底	○法令等に基づいた服務の厳正 ○校内体制・校内規定等の整備	特に、体罰 特に、個人情報紛失

### 公約

#### 校長の務め

校長は職員のために存在する 何ができるかを常に考え実践する

校長の姿勢	○勤務校を愛し、職員を大切にすること。 <b>○率先垂範の姿勢を大切にする。</b> 指示命令も必要だが、校長自らが動くことも必要。
校長の日常	○情報収集を怠らない。校長の判断ミスは致命傷である。 <b>○朝、校長は玄関で子供を迎える。</b> 教員は教室で子供を迎える。 明るくあいさつ、はつらつとした姿勢で1日を始める。 ○給食は子供と一緒に食べ、子供一人一人を見つめる。 ○教員や子供から声をかけられたら、すぐ対応する。 「後で」「ちょっと待って」は言わない。 ○校長の思いを常に発信し、職員室での話題の質を向上させる。 教職員向けに、校長だよりを適時発行する。 保護者・地域向けに、校長通信(家庭教育通信)を毎月発行する。
授業観察	<b>○1日1回、必ずどの教室にも顔を出すようにする。</b> その都度、各学級の様子、学習内容等を簡単に記録しておく。 <b>○年間6回以上の授業観察を行う。</b> 授業後、良かったことを含めて指導・助言する。
対応・記録	○報告・連絡・相談を待つのではなく、自らアンテナを高くする。 ○問題と感じたことは、最優先で対応する。初期対応がすべて。 ○全校で共通理解するために、夕会を行う。 気になる子供を話題にすることを常とする。 ○記録を日常化し、保護者対応・事故報告等は共有する。 校長が関わったことは必ず記録に残す。
服務	○服務に関わることは繰り返し述べる。 <b>職員の服務事故はすべて校長の責任である。</b>